第1問

光(ひかり)ファイバー芯線(しんせん)の線路長(せんろちょう)や接続(せつ ぞく)による損失(そんしつ)、反射(はんしゃ)などの異常(いじょう)箇所 (かしょ)を調(しら)べる測定器(そくていき)を選(えら)べ。

- 1. OTDR
- 2. LANテスター
- 3. 光(ひかり)ファイバー融着(ゆうちゃく)接続機(せつぞくき)
- 4. ファイバーカッター

第2問

信号(しんごう)を伝搬(でんぱん)する導体(どうたい)の周囲(しゅうい)に 絶縁体(ぜつえんたい)を配置(はいち)して別(べつ)の導体(どうたい)で覆 (おお)う構造(こうぞう)のケーブルで、主(おも)にテレビのアンテナ用(よ う)として使(つか)われるものは、次(つぎ)のうちどれか。

- 1. 光(ひかり)ファイバーケーブル
- 2. 同軸(どうじく)ケーブル
- 3. メタルケーブル
- 4. 自己(じこ)支持(しじ)ケーブル

第3問

排水管(はいすいかん)の一部(いちぶ)に水(みず)をためて、臭気(しゅうき)や小(ちい)さな虫(むし)などが部屋(へや)に入(はい)らないようにするために設(もう)けられるものを何(なん)と言(い)うか。

- 1. ダンバー
- 2. 蛇口(じゃぐち)
- 3. トラップ
- 4. 弁(べん)

第4問

銅(どう)パイプの端(はじ)を広(ひろ)げて、管(かん)をつなぐために使 (つか)われる工具(こうぐ)を、何(なん)というか。

- 1. 面取(めんと)り器(き)
- 2. パイプレンチ
- 3. チューブベンダー
- 4. エキスパンダー

第5問

玄武岩(げんぶがん)や安山岩(あんざんがん)を高温(こうおん)で溶解(ようかい)し、遠心力(えんしんりょく)で繊維化(せんいか)した保温材(ほおんざい)を、何(なん)というか。

- 1. ロックウール保温材(ほおんざい)
- 2. ポリスチレンフォーム保温材(ほおんざい)
- 3. グラスウール保温材(ほおんざい)
- 4. ステンレス保温材(ほおんざい)

第6問

地震(じしん)の多(おお)い日本(にほん)において、地震(じしん)の被害 (ひがい)に強(つよ)い材料(ざいりょう)として上水道(じょうすいどう)に 使(つか)われるものを選(えら)べ。

- 1. 被覆(ひふく)銅管(どうかん)
- 2. ダクタイル鋳鉄管(ちゅうてつかん)
- 3. 硬質(こうしつ)塩化(えんか)ビニルライニング鋼管(こうかん)
- 4. 炭素鋼(たんそこう)鋼管(こうかん)

第7問

配管(はいかん)用(よう)炭素鋼(たんそこう)鋼管(こうかん)のガス溶接(ようせつ)接合(せつごう)法(ほう)の種類(しゅるい)で、間違(まちが)っているものはどれか。

- 1. 酸素(さんそ)水素(すいそ)溶接(ようせつ)
- 2. 空気(くうき)アセチレン溶接(ようせつ)
- 3. 炭酸(たんさん)ガス溶接(ようせつ)
- 4. 酸素(さんそ)アセチレン溶接(ようせつ)

第8問

水道(すいどう)用(よう)硬質(こうしつ)塩化(えんか)ビニルライニング鋼管(こうかん)の加工(かこう)において、間違(まちが)っているものはどれか。

- 1. 管(かん)切断(せつだん)作業(さぎょう)が終了(しゅうりょう)したら、 ライニング管(かん)用(よう)リーマなどにより、管(かん)内面(ないめん) のバリ取(と)り作業(さぎょう)を行(おこな)う
- 2. ねじ切(き)り機(き)搭載型(とうさいがた)押切(おしき)りカッターで切断(せつだん)するとバリができることがある
- 3. 管(かん)に外面(がいめん)樹脂(じゅし)被覆(ひふく)がある場合(ばあい)は、外側(そとがわ)の樹脂(じゅし)被覆(ひふく)を傷(きず)つけないような治具(じぐ)を使用(しよう)してねじ切(き)りを行(おこな)う4. 切断(せつだん)部(ぶ)を高温(こうおん)にする必要(ひつよう)があるため、酸素(さんそ)アセチレンなどによるガス溶断(ようだん)を行(おこな)

第9問

板金(ばんきん)溶接(ようせつ)で一番(いちばん)使用(しよう)されている溶加材(ようかざい)を溶(と)かして接合(せつごう)する溶接(ようせつ)方法(ほうほう)は、次(つぎ)のうちどれか。

- 1. 融接(ゆうせつ)法(ほう)
- 2. 圧接(あっせつ)
- 3. フランジ工法(こうほう)
- 4. ねじ接合(せつごう)法(ほう)

第10問

角(かく)ダクトの接続(せつぞく)のうち、あらかじめ作(つく)ってあるフランジをダクトに差(さ)し込(こ)んでスポット溶接(ようせつ)し、ラッツといわれる専用(せんよう)の金物(かなもの)でフランジを押(お)さえる工法(こうほう)を、何(なん)というか。

- 1. 差(さ)し込(こ)み継手(つぎて)工法(こうほう)
- 2. スライドオンフランジ工法(こうほう)
- 3. アングルフランジ工法(こうほう)
- 4. 共板(ともいた) フランジ工法(こうほう)

第11問

通信(つうしん)土木(どぼく)設備(せつび)でないものを選(えら)べ。

- 1. マンホール
- 2. 管路(かんろ)
- 3. 電柱(でんちゅう)
- 4. とう道(どう)

第12問

電柱(でんちゅう)を建(た)てる手順(てじゅん)において、穴(あな)掘 (ほ)り建柱車(けんちゅうしゃ)で掘削(くっさく)する前(まえ)に行(おこな)うことを選(えら)べ。

- 1. 電柱(でんちゅう)を建(た)てる
- 2. 埋戻(うめもど) しをする
- 3. 酸素(さんそ)濃度(のうど)を測(はか)る
- 4. 手(て) 掘(ほ) りや探針棒(たんしんぼう) を使(つか) って埋設物(まいせつぶつ) を確認(かくにん) する

第13問

消防(しょうぼう)施設(しせつ)で設置(せっち)される呼水(こすい)装置(そうち)の目的(もくてき)を選(えら)べ。

- 1. ポンプ本体(ほんたい)より水源(すいげん)が低(ひく)い場合(ばあい)にも、水(みず)を送(おく)れるようにするため
- 2. ポンプ吐(は) き出(だ) し側(がわ)が締(し)め切(き)られている状態(じょうたい)でポンプを運転(うんてん)した場合(ばあい)に、ポンプの過熱(かねつ)を防(ふせ)ぐため
- 3. ポンプが定(さだ)められた通(とお)りの能力(のうりょく)であるかどうかを調(しら)べるため
- 4. 管内(かんない)に水(みず)がない場合(ばあい)に、ライニング材(ざい)が解(と)けて固(かた)まり、送水(そうすい)不能(ふのう)になることを避(さ)けるため

第14問

敷地内(しきちない)や建物(たてもの)の地下(ちか)や屋上(おくじょう)に設(も う)けられたキュービクルは、高圧(こうあつ)電圧(でんあつ)を何(なん)ボルトに変 換(へんかん)するか。

- 1. 300ボルト
- 2. 200ボルト
- 3. 6600ボルト
- 4. 48ボルト

第15問

安全(あんぜん)施工(せこう)サイクルで行(おこな)う安全(あんぜん)活動(かつどう)として、ふさわしくないものを選(えら)べ。

- 1. 作業(さぎょう) 開始前(かいしまえ) 点検(てんけん)
- 2. 安全(あんぜん)朝礼(ちょうれい)
- 3. 安全靴 (あんぜんぐつ)
- 4. 安全(あんぜん)パトロール

第16問

指示(しじ)内容(ないよう)がはっきり伝(つた)わらないためにおこる、ヒューマンエラーは何(なに)か。

- 1. 場面(ばめん)行動(こうどう)本能(ほんのう)
- 2. パニック
- 3. 経験(けいけん)不足(ぶそく)・知識(ちしき)不足(ぶそく)
- 4. 連絡(れんらく)不足(ふそく)